



火葬場と市営霊園の料金制度の見直しを検討します

市が運営する火葬場と霊園は、今後の施設の老朽化や亡くなる方の増加などに対応するために、施設や運営方法の改善に取り組んでいます。今後も持続的な運営を行っていくために、皆さんのご意見を聞きながら、費用負担のあり方や維持管理の方法などを検討していきます。

詳細
ウェルネス推進部施設管理課
☎211-3518



火葬場の主な現状と検討内容

[現状]

- 市民の火葬炉使用料は無料。特別控室の使用料(1室23,000円)と市税などで運営
 - ▶ 葬儀の少人数化などで特別控室利用率が低下。火葬件数増加により待合ロビーも混雑
- 維持管理費が高額なことに加え、今後の施設老朽化や火葬件数増加に対応する整備も必要

[検討内容]

- 市民の火葬炉使用料の負担を検討
 - ▶ 適切な収支に改善し、将来も火葬場を安定的に運営
- 特別控室の使用料の減額を検討
 - ▶ 控室を利用しやすくして、ロビーの混雑緩和につなげ、待ち時間を快適化



市営霊園の主な現状と検討内容

[現状]

- 霊園の使用開始時に一括徴収した、使用料と20年分の清掃手数料を積み立てた基金を使って霊園を管理
 - ▶ 老朽化による維持管理費の増加などの影響もあり、基金の取り崩しが進んでいる
- 使用者と連絡が取れず、手入れされていない無縁墓が増加

[検討内容]

- 清掃手数料を管理料に変更し、使用開始後20年以上経過した使用者からも徴収を検討
 - ▶ 適切な収支に改善し、計画的に霊園内の修繕や改修などを行う
- 管理料を年払いなどにすることを検討
 - ▶ 使用者とのつながりを保ち、無縁墓を増やさない

市営霊園使用者意見交換会

市営霊園の現状と課題や、今後の方向性について参加者と意見を交換します。

日時 6/20(木)14時～15時30分、
23(日)10時～11時30分

会場 エルプラザ(北区北8西3)

対象 市営霊園の使用者各回300人

申込 当日会場へ直接。先着

葬送と終活を考えるシンポジウム

火葬場と霊園の運営のあり方のほか、葬送を取り巻く現状や終活のことを考えてみませんか。

日時 7/6(土)13時30分～16時30分

会場 アスティ45(中央区北4西5)

定員 300人

申込 はがき、ファクス、Eメール、ホームページ。住所、氏名、年齢を記入の上、6/17(月)(消印有効)までにウェルネス推進部施設管理課(〒060-0002中央区北2西1 ORE札幌ビル内、☎211-3521、✉h-shisetsukanri@city.sapporo.jp)へ。抽選

申し込み



ご意見をお寄せください

幅広い年代の方からご意見をいただき、検討を進めていきます。

意見提出 郵送、ファクス、Eメール、ホームページ。
7/19(金)(消印有効)までにウェルネス推進部施設管理課へ

詳細



検討状況は、今後も本誌やホームページなどでお知らせしていきます。